

おだ たか ひさ 小田貴久

神奈川県議会・令和7年第2回定例会【総務政策常任委員会】の中で、
以下の項目について質疑いたしましたので報告いたします。

県は移住促進のため、移住希望者に対して令和7年度は「ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター」や移住コンシェルジュにおける移住相談対応、移住セミナーなどを実施しています。また市町村を直接支援するための取組としては、市町村に対するアドバイザー派遣やテーマ別勉強会を実施するなど、移住促進に係る経費として合計で約9,400万円の予算を計上しています。こうした取組を通じて、把握できているだけでも合計で370名の移住につながっており、移住先としては横須賀三浦地域に26名、県央地域に65名、湘南地域に76名、県西地域に203名となっています。

県では新かながわグランドデザイン、第3期神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略において、県や市町村の相談等の移住施策を経由して移住した人数の目標値を127名と設定していますが、より積極的な取組を要望いたしました。

神奈川県への移住希望者のニーズ把握は大変重要ですが、「空き家などの安い物件はないか」「都心まで1時間程度のエ



県HPより抜粋

リアに住みたい」「買物の利便性が高いところに住みたい」といった住まいに関する相談が40%程度、「農業などを始めたい」といった仕事に関する相談が10%程度、そして「海や山などに近いところに住みたい」といった自然環境に関する相談が15%程度となっています。

本県は自然環境が豊かであり、さらに利便性の高さを併せ持っているところが移住希望者に選ばれていますが、移住を促進し、定住につなげたいのは神奈川県だけではありません。

仕事、住まい、地域との関係構築などを丁寧にサポートできる体制の整備を求めました。

県の移住促進策について

小田貴久プロフィール



- 1982年(昭和57年)4月9日生まれ。
 - 相模原協同病院生まれ、西橋本出身。
 - 橋本幼稚園(長友学園)、市立橋本小学校、市立旭中学校、県立相模原高校、中央大学法学部卒。
 - 大和証券株式会社で資産コンサルタントを経験後、衆議院議員・もとむら賢太郎事務所秘書。
 - 2011年4月 相模原市議会議員に当選。
 - 以降3期まで連続当選。
2023年4月 神奈川県議会議員に初当選。
- 【趣味】テニス、宝塚歌劇団などの舞台鑑賞
【家族】妻(会社員)、娘、犬(ペギニーズ)



小田貴久の県政活動をお届け

小田貴久 政務活動事務所

〒252-0143 相模原市緑区橋本6-17-3 広木ビル1階-2
TEL 042-703-8858 FAX 042-703-8859
E-mail: sagamihara@oda-takahisa.net



公式LINE



公式HP